

宇都宮大学における 男女共同参画の取組み



宇都宮大学
男女共同参画推進室

Office for Gender Equality

目次

1. はじめに
2. 組織体制
3. 男女共同参画推進室の取組み
4. 女性リーダー育成オフィスの取組み

1. はじめに ～これまでの歩み～

本学は、平成24年に男女共同参画推進室を設置して以来、学内の男女共同参画意識の醸成と共に、女性研究者の仕事とライフイベントの両立支援に取り組んできました。

そして、平成25年には文部科学省の「女性研究者研究環境活動支援事業」に採択され、3年間の事業に取り組んだ結果、女性教員比率の上昇につながりました。

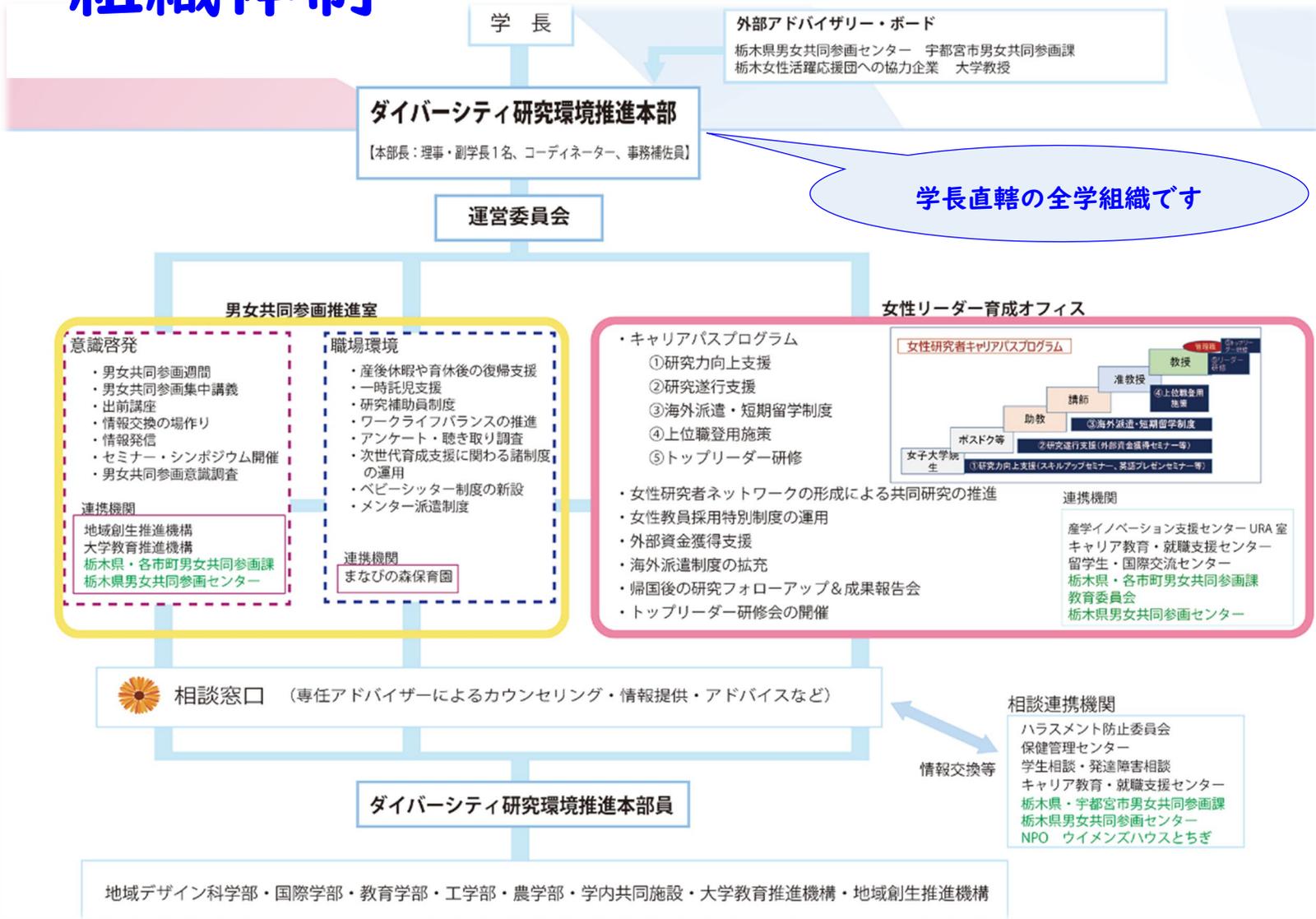
こうした取り組みが評価され、このたび「文部科学省平成30年度科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に採択されました。

新事業の採択に伴い、組織を再編して

「ダイバーシティ研究環境推進本部」を立ち上げました！

 **今回は本組織や取り組み内容についてご紹介させていただきます** 

2. 組織体制



男女共同参画推進室に加え、新たに女性リーダー育成オフィスを設置し、海外派遣を中心とした研究力向上策ならびに女性リーダーシップ開発策を講じることによって、優秀な女性研究者および女性リーダーの育成を推進します。

3. 男女共同参画推進室の取組み

1. 意識啓発

2. 職場環境整備

3. 次世代育成

4. ネットワークシステムの構築

5. 連携事業



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

学内における男女共同参画週間の実施

毎年、『宇都宮大学男女共同参画週間』を実施しています。
 期間統一企画は『ノー残業デー推進週間』と『ワークライフバランス・一般相談』とし、個々の多様性が尊重され、誰もが自分らしく活躍できる職場となるための意識啓発のセミナーを開催しています。

男女共同参画週間

2023年9月19日(火)～9月22日(金)

今年も「男女共同参画週間」を実施します。期間統一企画は「ノー残業デー推進週間」と「ワークライフバランス・一般相談」です。個々の多様性が尊重され、誰もが自分らしく活躍できる職場となるための意識啓発のセミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。

9月19日(火)～9月22日(金) 期間統一企画

全教職員対象 ※毎週水曜日はノー残業デー
 「ノー残業デー推進週間」
 全教職員・学生対象
 ワークライフバランス・一般相談

9月19日(火) 全教職員・学生対象 【終活】

12:05～12:50 UUプラザ2階 (ランチを食べながら)
 「エンディングノートのススメ」
 ～私の「ありがとうノート」を作ろう！～
 講師：行政書士 安永 香里
 事前予約なし！直接会場にお越しください。
 ※記帳済長年！ランチを食べながら気軽に楽しく学べる体験型講座。

9月20日(水) 全教職員・学生対象 【男女共同参画】

◆男女共同参画セミナー
 10:00～11:30 オンライン(Zoom)
 「大学の男女共同参画を考える
 ～誰一人取り残されることのない大学を目指して～」

講師：独立行政法人国立女性教育会館
 理事長 萩原 なつ子 氏

長年のリーダーシップと経験を通して、男女平等の重要性と、大学における包括的な社会の創造がなぜ必要であるかをお話していただきます。男女共同参画が大学社会にもたらすメリットや課題についての洞察、そして誰もが成長と発展のチャンスを受取できる未来を実現するための具体的なアプローチについてお話していただきます。

9月20日(水) 全教職員・学生対象 【人権】

12:05～12:45 UUプラザ2階
 ランチ de シネマ
 「アンコン」 ～夫婦あるある物語～

「アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)」を男女双方の目線で共感型短編映画。講師あやこ、大野由成、安藤俊之、藤原真由美 ほかの夫婦も共感できる日常生に於けるすれ違いやふたりの関係性についてMAPPOY(株)。(上映時間30分)



9月21日(木)、22日(金) 【女性活躍】

【GAKUCHO TALK】
 21日(木)14:00～15:00 陽東キャンパス
 「学長と工学部女子学生・院生とティータイム」

22日(金)10:00～11:00 学長室
 「学長と女性教員の情報交換会」
 女性研究者を取り巻く研究環境や労働環境、キャリアパス、子育てとの両立と課題について学長との意見交換を行います。

9月22日(金) 事前申込者対象 【人権】

【連携事業】◆男女共同参画セミナー公開講座
 13:30～15:30

「アンコンシャス・バイアス
 (無意識の思い込み)を超えて」
 講師：昭和女子大学総長
 坂東 眞理子 氏

お申し込み等詳細については下記の URL をご覧ください。
 URL: https://www.parip.jp/kouza/index_zen05.html
 主催：栃木県ともち美共同参画センター、公益財団法人栃木県男女共同参画財団、宇都宮大学ダイバーシティ・イノベーション推進課

皆さまのご参加、お待ちしております！
 ※各企画の詳細につきましては、男女共同参画推進室よりご確認ください。

〒321-8505 宇都宮市峰町 350 5 号館 A 棟 1 階
 TEL/FAX:028-649-5151
 E: mail:gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp
 URL: <https://diversity.utsunomiya-u.ac.jp>

全教職員・学生対象
 令和5年度 男女共同参画週間 男女共同参画セミナー
 「大学の男女共同参画を考える
 ～誰一人取り残されることのない大学を目指して～」
 開催日時：9月20日(水) 10時00分～11時30分
 長年のリーダーシップと経験を通して、男女平等の重要性と、大学における包括的な社会の創造がなぜ必要であるかをお話していただきます。男女共同参画が大学社会にもたらすメリットや課題についての洞察、そして誰もが成長と発展のチャンスを受取できる未来を実現するための具体的なアプローチについてお話していただきます。
 オンライン開催
 事前申込不要
 ID・パスワード等の詳細は開催日数日前にGaronにて配信します。
 講師 国立女性教育会館
 理事長 萩原 なつ子 氏
 山梨県生まれ。明治学院大学文学部英文学専攻および社会学部社会学専攻卒業。お茶の水女子大学大学院家政学研究科修了。トヨタ財団アシリエイト・プロジェクトチームフェロー、東横学園女子短期大学助教授、宮城環境生活部次長、武蔵工業大学助教授などを経て、立教大学社会学部教授・立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授、日本NPOセンター代表理事。2019年文部科学省中央教育審議会委員。2022年国立女性教育会館館長。博士論文では多くの市民活動団体を分析し、2009年、『市民力による知の創造と発展-身近な環境に開く市民研究の持続的展開』(実信堂)として刊行。
 【主催・お問合せ先】宇都宮大学 男女共同参画推進室
 峰キャンパス 5号館A棟1階
 TEL:028-649-5151 Mail: gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp

令和5年度 男女共同参画週間 次世代育成
 GAKUCHO TALK
 【学長と工学部女子学生・院生とティータイム】
 【日時】9月21日(木) 14:00～15:00
 【場所】陽東キャンパス
 研究のことや大学院生活への要望など、何でも気軽に話してみよう！
 【学長と女性教員の情報交換会】
 【日時】9月22日(金) 10:00～11:00
 【場所】学長室
 女性研究者を取り巻く研究環境や労働環境、キャリアパス、子育てとの両立など、現状と課題について学長との意見交換を行います。
 【主催・申し込み・お問合せ先】宇都宮大学 男女共同参画推進室
 峰キャンパス 5号館A棟1階
 TEL:028-649-5151 Mail: gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp



・GAKUCHOTALKにおいて、学長と工学部女子大生・院生とティータイム。現在の状況、要望など、意見交換をしました。

男女共同参画授業の開講（基盤教育科目）

◆2014年度～2018年度

「男女共同参画社会を生きる」

◆2019年度～現在

「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」

「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」（フィールドワーク編）



・外部講師（車椅子とマイノリティ地方議員）を招いた授業風景（2022）



・パーティへのフィールドワークにおいて事業内容の取組み等について説明を受けている様子（2022）



・済生会病院へのフィールドワーク 地域連携事業の取組み等について説明を受けている様子（2022）



10周年記念誌

「宇都宮大学男女共同参画推進室10年のあゆみ」を発行（2023年6月）しました。



職員対談や教職員の声などを特集し、オリジナルティに溢れた10周年記念誌になりました。
下記のURLから是非、ご覧ください。
<http://diversity.utsunomiya-u.ac.jp/pdf/10syuunennkinennsi.pdf>

3. 男女共同参画推進室の取組み

1. 意識啓発

2. 職場環境整備

3. 次世代育成

4. ネットワークシステムの構築

5. 連携事業



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

両立支援（育児・介護と仕事）のためのサポート体制の充実

内閣府ベビーシッター派遣事業の導入

本学に雇用されている全教職員（常勤・非常勤問わず）を対象に、教職員の育児と就労の両立を支援するため、『ベビーシッター派遣事業割引券』を発行しています。

※令和5年度 10月予算上限のため終了

研究補助員制度の実施

出産・育児または介護に携わる研究者に対し、研究時間を確保し、研究時間を確保するために、研究補助員制度を実施しています。

託児支援

オープンキャンパス、大学入学共通テスト業務などの実施に伴い、仕事と生活の両立を支援することを目的として、業務時間内の託児利用料金を一部補助しています。



・キャンパス内にあるまなびの森保育園

相談窓口・サードプレイス

相談窓口の設置

メール、電話、対面にていつでも相談ができるように窓口を設置しています。



サードプレイス

推進室では、男女共同参画に関する書籍をそろえています。相談者はもちろん、教職員や学生が気軽に足を運び利用できます。「学内でのサードプレイス」として利用できる場として活用されています。そこから、相談につながるケースも出てきています。



3. 男女共同参画推進室の取組み

1. 意識啓発
2. 職場環境整備

3. 次世代育成

4. ネットワークシステムの構築
5. 連携事業



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

理系女子大学生、院生による「リケジョカフェ」の開催



・陽東キャンパス工学部の様子

対面でのリケジョカフェ開催！多くの高校生に参加していただきました。
大学生、大学院生は、自身の研究発表だけではなく、1人暮らしの生活、陽東キャンパスに新設された女子寮、サークル活動、受験勉強について高校生の質問に丁寧に答えていました。
少人数グループに分かれたことで、アットホームな雰囲気でも高校生も質問しやすかったようです。

3. 男女共同参画推進室の取組み

1. 意識啓発

2. 職場環境整備

3. 次世代育成

4. ネットワークの活用

5. 連携事業



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

ネットワークを活かしたサポート

ネットワークシステムの構築

◆メンター制度

女性研究者や女子大学院生が抱える諸問題について先輩研究者が自身の経験、知識やネットワーク等を活かして助言を行う制度です。

◆宇都宮大学子育てサークル「宇～わん」が立ち上がりました。

2021年4月発足

現在、学部を超えてサークル参加者が少しずつ増加しています。不平不満を共感しあう場ではなく、働く環境を自身で改善していける建設的な話し合いの場となるようサポートしています。



マスコットキャラクター
宇～わん

3. 男女共同参画推進室の取組み

1. 意識啓発

2. 職場環境整備

3. 次世代育成

4. ネットワークシステムの構築

5. 連携事業



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

栃木県・宇都宮市や県内団体との地域連携事業への積極的参加

➤ 地域との連携

「地域に学び、地域に返すをモットーとする宇都宮大学では、地域貢献を重要な指名に位置づけ、県内の様々な機関、団体などと連携を取りながら事業を進めています。

➤ フェスタインパーティへの参加 (2020年から毎年11月)

➤ 学生との連携

男女共同参画推進室では、男女共同参画に関わる活動をしている学生や学生団体をサポートしています。



2023年10月1日 宇都宮市主催 イベント基調講演の様子

2023年6月24、25日に開かれた先進7か国（G7）男女共同参画・女性活躍担当相会合をうけて、性別役割意識の変革の必要性などを訴える共同声明「日光声明」が採択されたことを受け、下野新聞開催の「G7日光声明雑談会」等、様々な地域連携事業に積極的に参加し、取組を行っています。

4. 女性リーダー育成オフィスの取組み

1. 取組み概要

2. 女性教員の現状
3. 研究力向上
4. 今後の進め方



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

女性教員の研究力向上とリーダー育成への目標（令和5年度）

女性教員採用の加速化

- ◇宇都宮大学教員人事方針「女性の若手教員を優先する」
- ◇公募要領への記載「業績が同等の場合は女性を優先して採用」
- ◇女性限定公募「学長戦略経費による女性教員採用特別制度」

目標1 → 女性教員比率 21%

目標2 → 女性教員採用比率 30%（H30～R5年度の平均）

研究力向上のための重層的支援

- ◇女性キャリアパスプログラムを更新して研究力の底上げに資する諸活動ならびにリーダーシップ向上力策を展開
- ◇その成果を女性教員の上位職への昇進というアウトカムに結実

目標3 → 女性教員上位職階比率の向上（教授等18%,准教授等21%）

目標4 → 女性教員海外派遣制度の拡充

リーダー育成対策の拡充

- ◇管理職に必要な情報・スキルについて学ぶための女性教員対象リーダーシップ・プログラムの開発と実施

目標5 → 大学運営に関わる女性比率の向上（現状15%の維持向上）

4. 女性リーダー育成オフィスの取組み

1. 取組み概要

2. 女性教員の現状

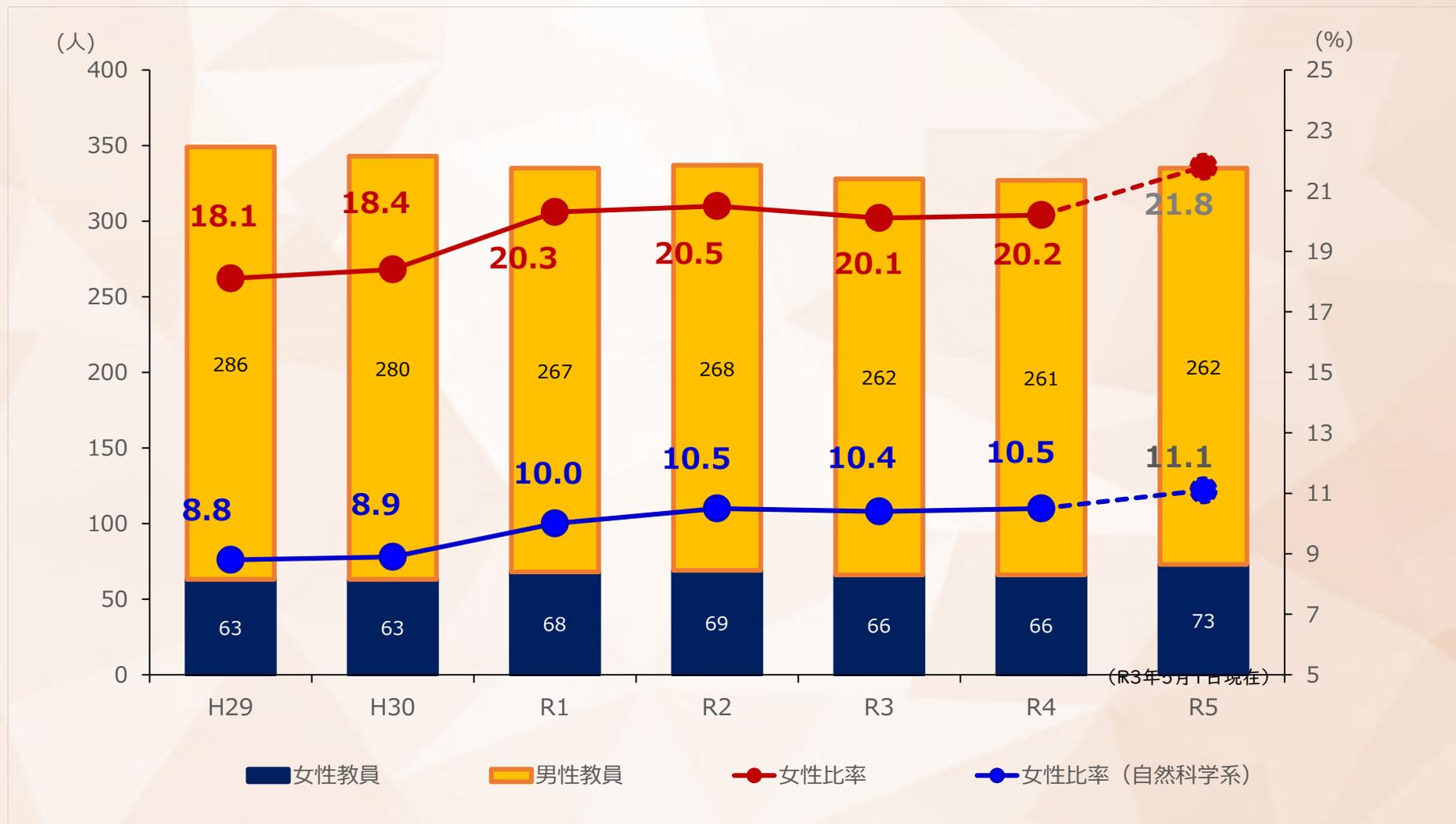
3. 研究力向上

4. 今後の進め方



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

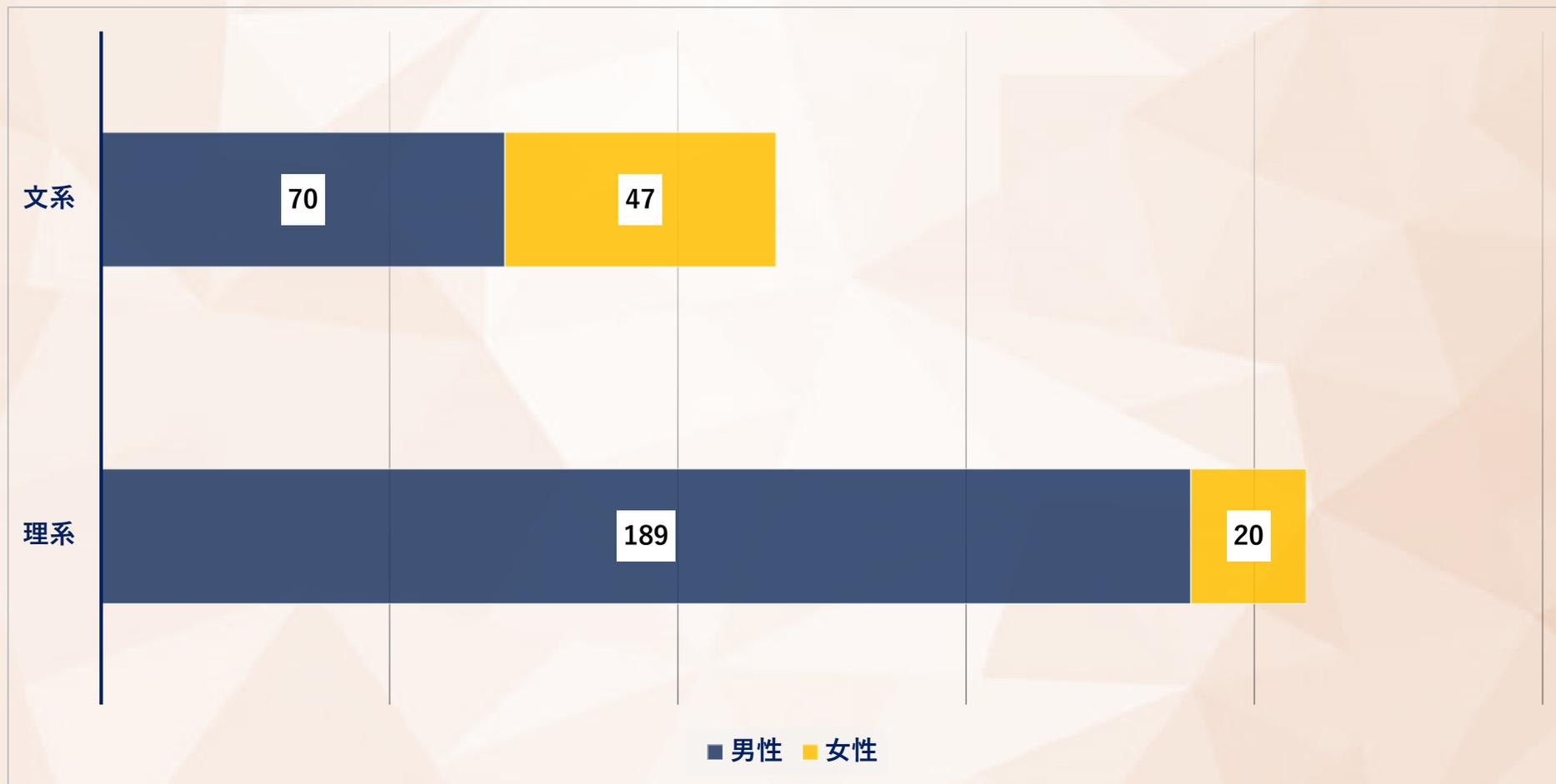
令和5年度までに女性教員比率21%



女性教員数は増加傾向ですが、依然低い状況です。

令和5年度までに女性教員採用比率 30% (うち自然系を半数)

※自然系とは農学部や工学部等の自然科学系教員です。



文系に比べて理系の女性教員数は、10%に満たない状況です。

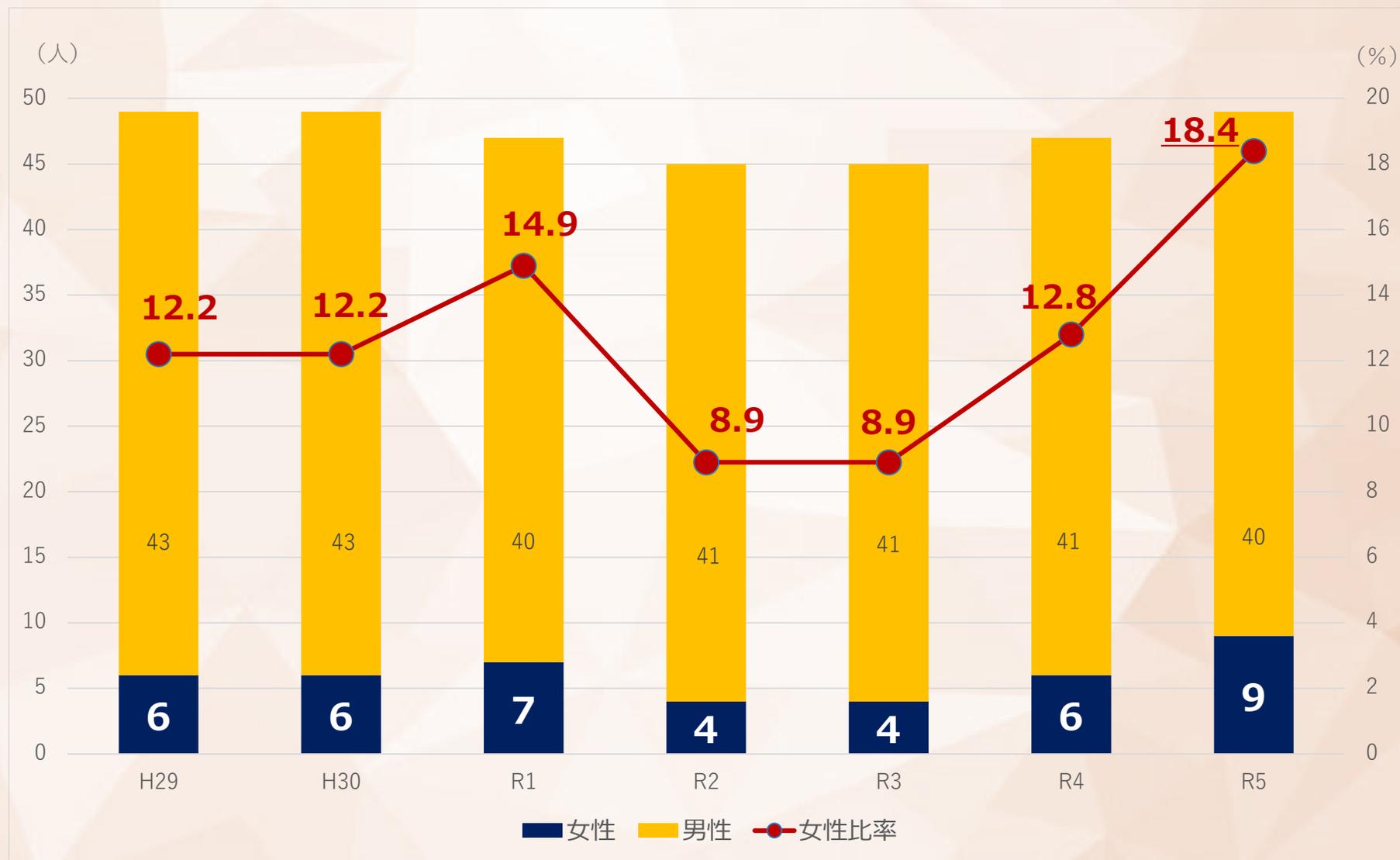
令和5年度までに女性教員上位職階比率の向上 (教授等18%, 准教授等21%)

※上位職とは准教授以上の職階のことです。



文系に比べて理系の女性教員数は、10%に満たない状況です。

令和5年度までに大学運営に関わる女性比率の向上 (現状15%の維持向上)



4. 女性リーダー育成オフィスの取組み

1. 取組み概要

2. 女性教員の現状

3. 研究力向上

4. 今後の進め方



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

女性教員海外派遣制度の拡充



現在No.4作成中

■平成30年11月

「女性研究者海外派遣制度に関する要項」制定

■令和3年6月

「女性研究者海外派遣制度に関する要項」廃止

■令和3年7月

「宇都宮大学3C基金女性研究者海外派遣助成金支給要項」制定

■海外派遣者

平成30年度	1名
令和元年度	10名
令和2年度	9名（オンライン）
令和3年度	3名（オンライン）
令和4年度	4名

女性教員海外派遣報告会&女性リーダー育成セミナー

女性リーダー育成セミナーの開催

女性リーダーを増やすためには、女性リーダーが生まれる環境を確保することが必要ですが、大学において女性リーダーが生まれる環境とは具体的にどのようなことなのか。また、女性自身に必要な事柄はどのようなことなのかをセミナーを通して、再確認します。

海外派遣報告会の実施

女性研究者海外派遣制度を利用した派遣者による研究成果報告会を実施しています。



・海外派遣者による発表資料より一部抜粋



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」

女性リーダー育成セミナー

リーダーとは・・・

その育成と求められる環境整備とは？

2023年3月17日(金) 教職員・学生対象

13:30 ~ 15:00 (出入り自由)

開催方法 ZOOM オンラインによるライブ配信

講師 ■ 末廣 啓子 氏
目白大学経営学部経営学教授



【プロフィール】
1975年 日本航空（株）入社
1976年 労働省（現厚生労働省）入省
2007年 宇都宮大学キャリア教育・就職支援センター 副センター長 / 教授
2018年 目白大学経営学部経営学教授

世界経済フォーラム（WEF）が2022年に発表した「ジェンダーギャップ指数」において日本は、世界146か国中116位、主要先進7か国（G7）では最下位です。このような結果となっている要因は、政治・経済分野の取組みの遅れにあり、特に女性管理職の割合の低さが大きな問題となっています。研究者における「指導的地位」に占める女性の割合も17.2%（「女性の政策・方針決定参加状況調査」（令和元年12月））と低く、職位が上がるにつれて女性の割合が減少している状況です。

女性リーダーを増やすためには、女性リーダーが生まれる環境を確保することが必要ですが、大学において女性リーダーが生まれる環境とは具体的にどのようなことなのか。2018年まで本学のキャリア教育にご尽力された末廣啓子氏にご自身の経験談も含め、女性労働の政策の変遷や社会の動きなどについて学び、一緒に考えていきます。

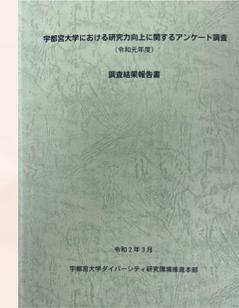
主催：宇都宮大学 ダイバーシティ研究環境推進本部
【お問い合わせ】ダイバーシティ研究環境推進本部 担当：川面
TEL/FAX: 028-649-5151 E-mail: gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp
URL: <http://diversity.utsunomiya-u.ac.jp/>



キャリアパスプログラム

研究力向上に関するアンケート調査の実施

研究者が研究力を向上させ成果を上げるための課題を探り、キャリアアップに向けた施策、そして今後の取組みに示唆を得るために実施しました。



<http://diversity.utsunomiya-u.ac.jp/doc/report02.pdf>

キャリアパスプログラムの作成

研究力向上に関するアンケート調査結果をもとに、女性研究者が研究力を向上し、キャリアアップをできるために必要な取組み等を可視化しました。

女性研究者の現在と未来を考える キャリアパスプログラム

ダイバーシティ研究環境推進本部では、女性研究者海外派遣制度の導入や女性リーダー育成セミナーの実施など、女性活躍のための様々な施策を展開してきました。これらは、「宇都宮大学女性研究者キャリアパスプログラム」として展開しています。2020年には、これをさらに充実させる目的で「研究力向上アンケート調査」を実施し現状と課題を把握し、女性研究者が一步一步着実に階段を上って無理なくキャリアアップができるための今後の取組を洗い出しました。これを基に、女性研究者のキャリアをつなぐ支援を強化して、国際的に活躍できる女性リーダーの育成を目指します。



本学教員系女子学生・大学院生が考える女性教員が少ない理由(上位6)

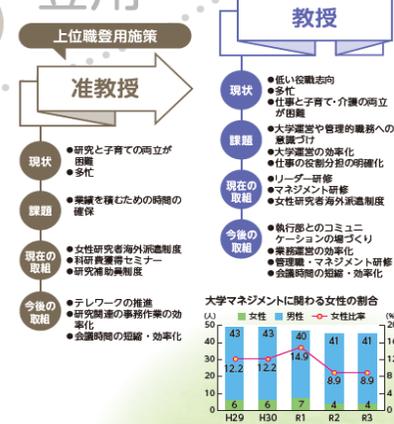


ライフイベントを支援する制度

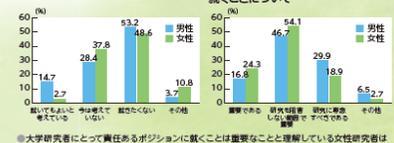
環境整備	育児	妊娠・出産・産後	結婚
<ul style="list-style-type: none"> 介護休業 介護部分休業 介護休暇 介護短期休業 メンター制度 専任・准出給付 産後休業 研究補助員制度 	<ul style="list-style-type: none"> 育児休業 育児短期休業 育児短期勤務 産前休業 子の看護休業 保護指導休業 研究補助員制度 メンター制度 	<ul style="list-style-type: none"> 産後休業 産前休業 子の看護休業 保護指導休業 産後休業 産前休業 子の看護休業 保護指導休業 	<ul style="list-style-type: none"> 結婚休暇



本学教員の平日活動時間の分布



執行部や役職に就くことについて



出所:ダイバーシティ研究環境推進本部「宇都宮大学女性研究者・大学院生のキャリアに関するアンケート調査」2019

出所:ダイバーシティ研究環境推進本部「宇都宮大学における研究力向上に関するアンケート調査」2020

出所:ダイバーシティ研究環境推進本部「宇都宮大学における研究力向上に関するアンケート調査」2020

4. 女性リーダー育成オフィスの取組み

1. 取組み概要

2. 女性教員の現状

3. 研究力向上

4. 今後の進め方



宇都宮大学は、SDGsを推進するとともに、学内における男女共同参画、女性活躍推進にも積極的に取り組んでいます。

今後の進め方について

キャリアパスプログラムの運用と改善

ニーズにあった教育・環境の実現

研究力向上と上位職への意識醸成

ポジティブアクションの実施継続

女性研究者の裾野拡大



最後までご覧いただきありがとうございました！

＜地域の知の拠点＞を目指す本学は、あらゆる場でのダイバーシティ環境を整備し、一人ひとりがどのライフステージにおいてもその個性と能力が存分に発揮できるような大学へ発展させて参ります。

今後とも皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ダイバーシティ研究環境推進本部の具体的な取り組みは
ホームページからご覧いただけます。
<http://diversity.utsunomiya-u.ac.jp/>

